Panasonic

取扱説明書

住宅用照明器具(ペンダント)

保管用

施工説明付き



LGB10937LE1 LGB10969LF1 LGB10970LF1 LGB10978LE1 **LGB10979**LE1



LGB10959LE1 LGB10960LF1 LGB10961LF1

LGB10959LE1(模様入り) LGB10960LE1(乳白) 番品 LGB10961LE1(乳白) LGB10937LE1(レッド) LGB10969LE1(グリーン) LGB10970LE1(ブルー) LGB10978LE1(クリア) LGB10979LE1(クリア)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

「必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や 損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある 内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が 発生するおそれがある内容」です。 ■お守りいただく内容を、次の図記号で 説明しています。(下記は図記号の一例です。)





してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店 またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



■器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれが あります。



●布や紙など燃えやすいものをかぶせない 火災のおそれがあります。

注意

●照明器具には寿命があります。 設置して10年経つと、外観に異常が なくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに 火災、感電、落下などに至る場合があります。 ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき



必ず守る

自主点検してください。 ●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと、感電の原因となることが あります。

- ●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する 器具の取り外しには資格が必要です。
- ●セード(ガラス)の取り扱いには注意する お手入れの際、セードを持ち上げて急に手を はなすと器具破損の原因となります。



必ず守る

▶コードの巻きつけはケースに沿って しっかりと巻きつける

巻きつけが不十分な場合、フランジが 天井まで上がらないおそれがあります。

●温度の高くなるものを器具の真下に 置かない

火災の原因となることがあります。 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



禁止

- ●多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない 器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、 破損、傷などの原因となることがあります。
- ●LEDを直視しない 目の痛みの原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない 火災、感電、落下によるけがの





◎この器具は水平天井面取付専用です。

■その他



▶電源線は端子台の差し込み穴の奥まで 確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、 火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

▶調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 -般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。







◎調光器の取り外しが必要です。

■その他



●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う 取り付けに不備があると、火災、感電、落下 によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する 必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

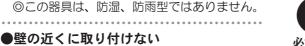
注意



●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。

器具の揺れなどでセードなどが壁に接触し落下、

破損、傷などの原因となることがあります。





必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることが あります。

●取り付けは確実に行う

木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下に よるけがの原因となることがあります。

施工前のご確認事項

●壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。

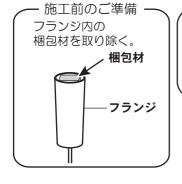
ケース・ 刻印 —

フランジ

●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ3個までで、ご使用ください。 (4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえ

施工する前にまず付属部品をご確認ください

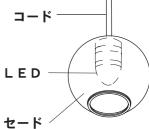


- 付属部品 -施工する前にまず付属部品を ご確認ください

(2本)



木ネジ(2本) 端子台



禁止

多灯設置する場合、 器具を揺らしたりしない。

器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、 破損、傷などの原因となることがあります。



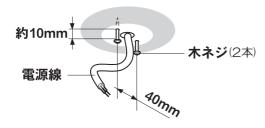
セードの取り扱いには注意する ガラス製の為、急に手をはなすと 必ず守る 器具破損の原因となります。

製法上、気泡が 入る場合があります。 (異常ではありません)

品番により、セードの 色味が異なります。

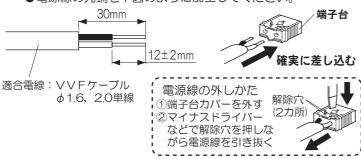
1 木ネジを取り付ける

- ●天井面の補強材のある場所に取り付けてください。
- ●木ネジを下図のように仮締めしてください。



2 端子台に電源線を接続する

●電源線の先端を下図のように加工してください。

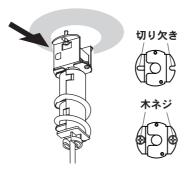


3 取付金具を取り付ける

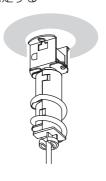
①取付金具を持ち上げる



②取付金具の切り欠きを 木ネジに引っかけるように スライドさせる



③天井に木ネジ(2本)を 締め込み、取付金具を 固定する



注意



取り付けは確実に行う

木ネジの締め付けが不完全な 場合、器具落下によるけがの 原因となることがあります。

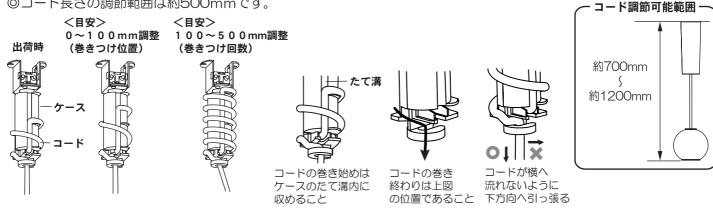
LGB10960-T4C 3

4 コードの長さを調節する

●コードの長さは、コード巻きつける位置や回数により調整できます。

複数灯並べて、ご使用になる場合、巻きつけ位置等で調整し、器具の高さをあわせる。

◎コード長さの調節範囲は約500mmです。



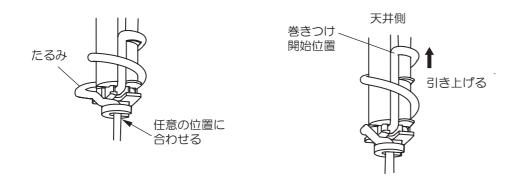




コードの巻きつけはケースに 沿ってしっかりと巻きつけていること

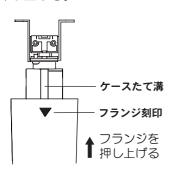
巻きつけが不十分な場合は、フランジが 必ず守る 天井まで上がらないおそれがあります。

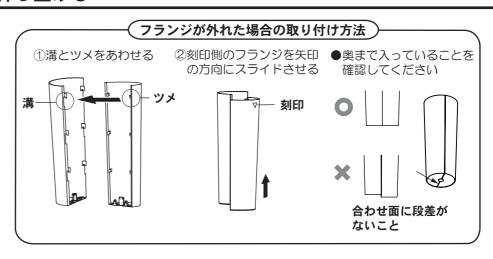
- ●コードの長さを微調整する場合
 - 任意の位置にコードを合わせる。
 - ・発生したたるみ分を巻きつけ開始位置を天井側へ 引き上げることにより無くす。



5 フランジを天井まで押し上げる

●ケースのたて溝とフランジの 刻印を合わせ、ゆっくりと 押し上げる。





4 LGB10960-T4D

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- ●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに 発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、 または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取替えはできません。
- ●製法上、セードの外観に差が生じることがあります。
- ●手造り品ですので寸法、および色味・模様が 多少異なることがあります。

【周囲の影響】

- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に 雑音が入ることがあります。
- ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど) のリモコンが動作しにくくなることがあります。

お手入れについて

電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

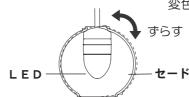
●明るく安全に使用していただくため、 定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。

●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、 乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの 揮発性のものでふいたり、 殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

器具の傾き調整について

- ●器具が傾く場合、セードをずらして 傾きを調整してください。
 - 調整後、LED部が傾く場合があります。



仕様

-| 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
□LGB10959LE1 □LGB10960LE1 □LGB10961LE1 □LGB10937LE1 □LGB10969LE1 □LGB10970LE1 □LGB10978LE1 □LGB10979LE1	AC100V	50/60Hz共用	3.6W	0.07A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の いずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名 電 話 () 一 お買い上げ日 年 月 日

- ●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により 修理させていただきます。
 - *修理料金は次の内容で構成されています。

| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 | 部品代 | 部品および補助材料代 | 出張料 | 技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、 お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせ ください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

 ●製品名
 住宅用照明器具

 ●品
 番
 上記「仕様」をご参照ください。

 ●故障の状況
 できるだけ具体的に

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。 ※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の 場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。